

官民連携新技術研究開発事業 新技術概要書

		本概要書作成年月	平成25年 1月31日	
1. 新技術名	パイプラインの保護工のプレキャスト化の研究			
2. 開発会社	ジオスター株式会社 鶴見コンクリート株式会社			
3. 資料請求先	会社名	ジオスター株式会社		
	住所	東京都文京区西片1-17-8 KSビル		
	担当課	技術部 技術開発チーム	担当者	高松芳徳
	電話	03-5844-1203	FAX	03-5844-1221
	ホームページ	http://www.geostr.co.jp/		
4. 工種区分	大分類		小分類	
	4. 水路工		401. 水路工	
5. 新技術の概要	<p>プレキャストパネルの組立工法であり、次のような特徴があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・築造工期が短いため、パイプライン全体の工期が短縮される。 ・早期の交通開放ができる。 ・現場での型枠工、鉄筋工等の熟練工を必要とせず、品質の向上が図れる。 ・部材の形状は、平板(パネル)とし、輸送や現場組立面においても軽量化による効率化が図れる。 			
6. 適用範囲(留意点)	<p>適用範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレキャストコンクリートの設計基準強度 $f_{ck}=35N/mm^2$ ・側壁は、3辺単純支持の長方形板、頂板は4辺単純支持として計算 ・パイプライン保護工(制水弁保護工、空気弁保護工、流量計保護工) <p>留意点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護工の設置がパイプライン敷設に合わせて行われるため、各保護工毎にプレキャストパネルの組立作業が発生するなど連続的な施工ができない場合は、機械損料の低減が難しい。 			

